

講演会

医療安全と法

司会による企画意図、講演者紹介

熊本大学 澁谷洋平

二〇一六年一〇月一五日、熊本大学文法棟A1教室において、熊本大学法学部研究教育振興会主催の講演会「医療安全と法」が開催されました。当日は、二〇〇名を超える参加者を得ることができました。

本講演会では、私たちの日常生活にとって身近な医療の安全とその確保に向けた法の役割について、早稲田大学大学院法務研究科の甲斐克則教授にご講演いただきました。

甲斐克則教授は、長年にわたり、責任原理や過失犯など刑事法の研究を続けてこられたほか、安楽死・尊厳死、医療事故、

臓器移植や生殖医療等、医事法研究を牽引される第一人者でいらつしやいます。こうしたご研究とともに、日本医事法学会代表理事、日本生命倫理学会会長、日本刑法学会理事、内閣府総合科学技術・イノベーション会議生命倫理専門調査会委員、文部科学省生命倫理安全部会副部会長といった要職を歴任されています。